

小児用新型コロナワクチン（5歳から11歳）の接種について

佐々木こどもクリニック

- 使用するワクチンはファイザー社製小児用コロナワクチン（コミナティ筋注 5-11歳用）です。1回目から3週間以上開けて2回接種します。新型コロナワクチン（コミナティ）接種の前後は13日以上の間隔を開けて他のワクチンを打って下さい。

他のワクチン	13日以上開けて	
コミナティ1回目	3週間以上開けて	コミナティ2回目
	13日以上開けて	他のワクチン

- 名古屋市在住の子どもが対象です。
- 名古屋市以外の子どもでも、以前から当院を利用している方は接種できます。初診の方は住んでいる市町村の医療機関で接種して下さい。
- ワクチンを打つ目的は、新型コロナワクチンに感染したときに重症化を防ぐことです。
- 2022年1月から流行したオミクロン株による第6波には間に合わないかもしれませんが、今後起こってくる第7波以降の新型コロナ感染から子どもを守ってくれます。
- ワクチンの副作用については、打ってすぐに起こる反応は分かっていますが、長期間後の副反応については正確なデータはありません。
- 主な副反応
よく見られる反応は、注射した部分の痛み、疲労、頭痛、発熱、筋肉や関節痛などです。まれにアナフィラキシー反応が起こることもあります。
注意が必要な副反応に心筋炎があります。実際にコロナに感染した場合よりもはるかに頻度は少なく軽症です。接種後に胸痛がある時はクリニックを受診して下さい。
- 接種時に持って来るもの
1. 予防接種済証 2. 予診票 3. 母子健康手帳 4. 健康保険証
- ワクチンの接種はあくまで子ども自身の健康を守るためです。打つ子どもも含めて家族でよく相談して決めて下さい。わからないことはクリニックで相談して下さい。